



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5445 URL <http://www.tokyotekko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 柴田 隆夫 (TEL) 03(5276)9701  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	44,001	△10.6	3,690	—	4,096	58.0	2,915	49.1
2019年3月期第3四半期	49,230	26.1	25	—	2,593	—	1,955	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,282百万円( 83.1%) 2019年3月期第3四半期 1,792百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	312.56	—
2019年3月期第3四半期	209.96	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	59,488	42,456	71.3
2019年3月期	58,455	39,361	67.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 42,397百万円 2019年3月期 39,304百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年3月期	—	10.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	△13.1	4,100	613.9	4,500	37.8	3,000	△4.6	321.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	9,365,305株	2019年3月期	9,365,305株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	38,753株	2019年3月期	38,211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	9,326,927株	2019年3月期3Q	9,313,549株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料p. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、中東情勢の不確実性の高まり等、また国内では消費増税や台風などの自然災害の発生もあり、景気は足踏状態となっております。

当社の属する電炉小棒業界におきましては、主原料の鉄スクラップ価格が上半期から引き続き弱含みで推移するなど、採算面での改善が見られるものの人手不足による建設工事の後倒しや東京オリンピック関連工事の終息など需要は弱含みで推移しており厳しい経営環境が続いています。

このような中で、当社は主力製品であるネジ節棒鋼のネジテツコン、並びにその関連商品の拡販に注力するとともに、原材料コストに見合った適正な製品価格の確保、並びにコストダウンに取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は出荷数量の減少により、440億1百万円と前年同期比52億2千9百万円(10.6%)の減収となりました。

利益につきましては、製品価格と鉄スクラップ価格の値差が改善したことにより、営業利益は前年同期比36億6千4百万円増益の36億9千万円、経常利益は前年同期比15億3百万円(58.0%)増益の40億9千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては前年同期比9億5千9百万円(49.1%)増益の29億1千5百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主として現金及び預金及び投資有価証券の増加により、前期末に比べ10億3千3百万円増加し、594億8千8百万円となりました。

負債合計は、主として支払手形及び買掛金の減少により、前期末に比べ20億6千2百万円減少し、170億3千1百万円となりました。

純資産合計は、主として利益剰余金の増加により、前期末に比べ30億9千5百万円増加し、424億5千6百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績につきましては、2019年10月25日に発表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,033	9,369
受取手形及び売掛金	6,081	5,351
商品及び製品	7,584	7,301
原材料及び貯蔵品	2,726	2,054
その他	350	345
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	23,776	24,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,175	5,083
機械装置及び運搬具（純額）	10,141	9,887
土地	10,494	10,494
リース資産（純額）	340	278
建設仮勘定	305	368
その他（純額）	712	685
有形固定資産合計	27,169	26,798
無形固定資産		
	92	86
投資その他の資産		
投資有価証券	5,352	6,793
退職給付に係る資産	154	159
繰延税金資産	1,553	934
その他	380	315
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	7,417	8,180
固定資産合計	34,678	35,065
資産合計	58,455	59,488

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,496	4,704
電子記録債務	586	788
営業外電子記録債務	35	204
短期借入金	3,000	2,000
1年内償還予定の社債	120	140
1年内返済予定の長期借入金	881	595
リース債務	102	115
未払法人税等	235	472
賞与引当金	375	306
その他	2,443	2,925
流動負債合計	14,276	12,253
固定負債		
社債	80	-
長期借入金	1,975	2,069
リース債務	283	201
金利スワップ	6	4
再評価に係る繰延税金負債	516	516
退職給付に係る負債	1,525	1,554
資産除去債務	72	73
その他	357	357
固定負債合計	4,817	4,777
負債合計	19,093	17,031
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,851	1,851
利益剰余金	29,957	32,686
自己株式	△81	△82
株主資本合計	37,567	40,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600	965
繰延ヘッジ損益	△4	△3
土地再評価差額金	1,180	1,180
為替換算調整勘定	12	7
退職給付に係る調整累計額	△51	△47
その他の包括利益累計額合計	1,737	2,102
非支配株主持分	56	59
純資産合計	39,361	42,456
負債純資産合計	58,455	59,488

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	49,230	44,001
売上原価	43,590	34,973
売上総利益	5,640	9,027
販売費及び一般管理費		
運搬費	2,605	2,164
給料	821	826
退職給付費用	82	86
賞与引当金繰入額	58	96
減価償却費	46	49
賃借料	292	305
研究開発費	311	230
その他	1,396	1,576
販売費及び一般管理費合計	5,614	5,336
営業利益	25	3,690
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	50	72
仕入割引	79	51
持分法による投資利益	2,592	438
雑収入	67	90
営業外収益合計	2,789	652
営業外費用		
支払利息	48	49
売上割引	166	147
為替差損	3	0
その他	4	49
営業外費用合計	222	246
経常利益	2,593	4,096
特別利益		
固定資産売却益	2	0
環境対策引当金戻入額	205	-
特別利益合計	207	0
特別損失		
固定資産除却損	72	34
投資有価証券評価損	17	14
経営統合関連費用	91	-
災害による損失	-	70
特別損失合計	182	119
税金等調整前四半期純利益	2,618	3,978
法人税、住民税及び事業税	285	581
法人税等調整額	374	478
法人税等合計	659	1,060
四半期純利益	1,959	2,917
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,955	2,915

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,959	2,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	363
繰延ヘッジ損益	△0	1
為替換算調整勘定	△2	△4
退職給付に係る調整額	3	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	1
その他の包括利益合計	△167	364
四半期包括利益	1,792	3,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,788	3,280
非支配株主に係る四半期包括利益	3	2



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	48,938	291	49,230	—	49,230
セグメント間の内部売上高 又は振替高	127	3,350	3,477	△3,477	—
計	49,066	3,642	52,708	△3,477	49,230
セグメント利益又は損失(△)	△340	337	△2	28	25

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額28百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	43,663	337	44,001	—	44,001
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84	2,731	2,815	△2,815	—
計	43,747	3,069	46,816	△2,815	44,001
セグメント利益	3,479	174	3,653	36	3,690

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額36百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。